



# 日本外装 NEWS

2026年  
2月  
Vol.14

発行：日本外装株式会社 / 〒216-0031 神奈川県川崎市宮前区神木本町1-9-17 TEL 0120-773-007



### 私たちにしかできないことを目指して



## きれいな事務所で気持ち新たに

今年も2月に入り立春を迎え、暦の上では春となりましたが、まだまだ厳しい寒さが続いております。前回のニュースレターから期間が少し空いてしまいましたが、皆さま元気にお過ごしでしたでしょうか。日本外装のスタッフ達は、おかげさまで年明けから忙しく、各現場を飛び回る毎日を過ごしております。さて、年末のお話になりますが、「今年の汚れ、今年のうちに!」ということで、12月某日、日本外装事務所の大掃除を行いました。足場を仮設して工事を行なっている現場などは、できることなら年をまたがずに工事を終わらせられるのが理想なので、年末はスケジュールが立て込むのが常なのですが、どんなに忙しい年も、大掃除だけは欠かさずに行なっております。事務所もすっかり綺麗になり、私たちは年始から気持ちも新しく仕事に取り組むことができいております。綺麗な事務所だと一層仕事もはかどり、生活においても仕事においても、綺麗な環境に身を置くことが能率アップにつながるのだと痛感する今日この頃です。



年末大掃除の様子。社員一同が絶大な信頼を寄せる、弊社の大黒柱・内田部長が心を込めてポリッシャーを回します。

外装

ノート

## 鉄部塗装は細やかさが決め手!

後編



日本外装の鉄部塗装の工程を紹介するこのコーナー。前号では錆止めの塗布工程まで掲載しました。今回はその続きということで、いよいよ塗装そのものを行っていきます。

### 4.層間の調整



錆止めに塗布した際に、ローラーの毛くずや、刷毛の抜け毛などの細かいゴミが塗装面に付着してしまうことがあります。ゴミが付着してしまった箇所へペーパーを当て、平滑処理を行います。このひと手間で仕上がりがかなり変わってきます。

### 5.中塗り・上塗り



いよいよ中塗り・上塗りの工程です。塗膜を2層重ねることにより、適正な膜厚が得られ、塗料の持つ耐久性を最大限まで引き出すことができます。省略しましたが、中塗りと上塗りの間の層間調整も、欠かさず行なっています。

### 6.施工完了



塗料がしっかりと乾くのを待ち、周囲の塗装養生を取り去り、施工完了となります。意外と工程が多いと感じたのではないですか？養生や層間調整などの一見地味な作業を丁寧にすることが仕上がりの決め手となります。

### 今回使用した材料



中塗り・上塗りには「アレスダイナミックTOPマイルド2液」を使用。紫外線により発生し、塗膜を破壊して劣化を促進させる物質「ラジカル」の発生を抑えることで、高い耐久性を発揮します。

## 鉄部塗装は日本外装にお任せください!

日本外装の鉄部塗装の様子の一例をご紹介しました。皆さまのお住まいやビルのちょっとした箇所の塗装をご自身で施工する場合など、ご参考にしていただけますと幸いです。施工が広範囲に及ぶ場合や、高所など危ない箇所の塗装の場合は、ご無理をせず、是非とも日本外装にご用命ください!

# 現場風景

最近の現場のようす、作業の内容をお伝えします

## 藤沢市 賃貸マンション



藤沢市にある賃貸マンションの外装総合改修工事。施工内容はシーリング工事に始まり、ドアや外壁の塗装、ベランダ防水工事、共有部(廊下)の長尺シートの張り替え、タイル不具合箇所の補修工事と防水塗装など、多岐にわたりました。まずはシーリング工事。各階窓のサッシまわり、外壁目地などのシーリングの打ち替えを行いました(写真①)。今回、シーリング施工箇所が多かったため、シーリング工事だけで1週間近く期間を要しました。シーリング工事の次は高圧洗浄(写真②)です。タイル外壁の防水材塗布、腰壁や鉄部などの塗装に移行する前に、高圧洗浄でしっかりと汚れを洗い落とします。高圧洗浄が終わるといよいよ本格的に改修工事に入っていきます。共有部に設置されている配電盤の扉や、居室脇にあるパイプスペースの扉などの鉄部、居室扉、ベランダの腰壁・天井などに塗装を施します(写真③)。いずれの箇所を塗装する際も、施工箇所以外の部分を汚してしまうことのないように、丁寧に養生を施してから塗装を行うため、こちらもすぐには終わらない、時間のかかる作業となります。次は各居室ベランダの防水工事(写真④)です。ベランダの防水工事の内容は仕様によって変わりますが、今回は密着工法と呼ばれる仕様で、下地処理→プライマー塗布→ウレタン防水材塗布→トップコート塗布の工程で行いました。上記のように、数日間(天候によっては1週間)の作業期間を要するので、施工そのものが的確に行なわれるのはもちろんのこと、入居者さまへの事前のご説明もしっかりと行われることが必須となります。今回の工事では、共有部の床の長尺シートの張り替え(写真⑤)も行いました。長尺シートとは、塩化ビニル樹脂系のロールシートのことで、耐久性・防水性・防滑性に優れているため、マンションや商業施設等で幅広く使用されています。既存のシートを撤去、下地処理を行い、専用のボンドで新しいシートを敷設します。一方その頃、外壁ではタイル工事が行なわれておりました。まず、タイルの打診調査と呼ばれる作業が行なわれました。打診棒と呼ばれる検査器具でタイルを叩いたり、タイルの上を滑らせたりして、その音の違いで下地から浮いてしまっているタイルを識別します。今回のような鉄骨造の建物の場合、下地からタイルが浮いてしまっている箇所は、今後タイルが剥落してしまう危険性が高くなるので、美観のみならず安全性の観点からもタイルの張り替えが必要となります。打診調査の後は、浮きやヒビが認められたタイルの撤去(写真⑥)を行います。タイル撤去はディスクグラインダーなどの電動工具を用いて行なわれますが、周囲に粉塵が飛散する作業となるため、ビニールシート等で施工箇所を囲って隔離し、シャワー散水で施工箇所の湿潤化を行う・バキュームで粉塵の吸引を行うなどの粉塵飛散防止措置が同時に必要となります。タイル撤去の次は、新しいタイルを貼っていきます(写真⑦)タイル用の接着剤でタイルを貼り付け、(次頁へ続く)





(前頁の続き)目地材で目地埋め(写真⑧)、タイル酸洗い(写真⑨)で仕上げます。いよいよ外装総合改修工事也大詰めです。現場風景コーナーの過去記事で何度か登場しましたが、タイル外壁の透明塗膜防水材を塗布し(写真⑩)、タイル外壁の防水性を高めます。プライマー塗布→主材4層塗布→トップコート2層塗布の計7工程での施工となりました。最後の仕上げとして、共有部やベランダの手すりのシーリング処理(写真⑪)や窓清掃、経年劣化で破れてしまっている網戸の張り替え(写真⑫)など行い、足場解体、施工完了となりました。長くお付き合いいただいているオーナー様からのご依頼でしたが、日本外装の工事に大変ご満足いただけました。



## 杉並区 個人宅

杉並区の戸建てが今回の現場です。2階居室の天井付近からの雨漏りでお困りということで、散水による雨漏り調査を実施したところ、2階居室直上にあるルーフバルコニーの排水ドレンまわりから雨水が浸入していることがわかりました。その結果を踏まえ、ルーフバルコニーの既存排水ドレンを撤去・交換、バルコニー床面の防水工事、ドレン外側壁の二次防水補修・外壁塗装を行う施工計画となりました。ルーフバルコニー排水ドレン周辺と、その外側の壁を撤去してみると、かなりの傷みが見られ、早急に補修を要する状況でした(写真①②)。劣化した排水ドレンを取り去り、周囲の下地補修と新規ドレンを設置した後(写真③)、ルーフバルコニー全体にFRP防水を施しました(写真④)。FRP防水とは、ガラス繊維を液状のポリエステル樹脂と一体にして敷き込むことで防水層をなす工法で、優れた防水性能を発揮します。今回、木下地の傷みがかなり進んでいるため、外壁側からも二次防水工事を行います。傷んだ下地を撤去し、新たな木下地を造作します。アスファルトフェルトを張り、端部や貫通部・ジョイント部に丁寧にシーリング処理を施します。その後、メタルラスと呼ばれる網を張り、その上にモルタルを塗り(写真⑤)、外壁を復旧します。今回の工事のように、モルタル外壁を撤去して、撤去箇所新たにモルタル左官を施した場合、その箇所のモルタル外壁の連続性が失われているため、時間が経つと肌別れ(古いモルタルと新しいモルタルの繋ぎ目が剥離すること)を起こしてしまうリスクが生まれます。そのリスクを極力軽減するべく、既存外壁と新規モルタル外壁の繋ぎ目にメッシュテープを貼り、その上からシーリング処理を施します(写真⑥)。ここまで来たらいよいよ工事大詰めです。塗装に使用した塗料は、(次頁へ続く)



(前頁の続き)本誌ではおなじみの「ドリームコート」。ドリームコートは強い防水性と断熱性を持つ上、伸縮性に富んでいるため、今回のように肌別れのリスクを少しでも減らしたいようなケースではまさにうってつけのチョイスとなります。ドリームコートを3層塗布し(写真⑦)、最後はアクリルシリコン樹脂塗料できれいに上塗りを行い(写真⑧)、外壁は施工完了となりました。その後、縦樋などの付帯設備の塗装や、今後の雨漏りのリスクとなり得る箇所のシーリング処理などといった細かいチェック作業を行い、散水による止水確認検査(原因箇所90分の散水を行い、雨漏りが止まっていることを確認しました)、足場解体で全ての工程完了となりました。雨漏りの原因箇所はルーフバルコニーの排水ドレンでしたが、外壁側の傷みが予想以上に激しかったため、少々難しい工事となりました。本記事でご紹介したように、差し当たっての雨漏りを止めるのみならず、将来の雨漏りリスクの回避まで想定して施工するのが、日本外装の雨漏り修理です。雨漏りでお困りの方、調査から修理までしっかりと対応させていただきますので、是非とも一度ご相談ください！



## 編集後記

皆さまは初詣には行かれましたでしょうか。私の実家では、風邪予防の観点からもわざわざ人ごみに足を運ぶような行動は避けるべしとする風潮があったため、私には初詣の習慣が無く、初詣に行くようになったのはここ10年、結婚してからのことです。ほぼ毎年、松の内が明けた頃に高尾山へ参詣に行くのが近年のルーティンとなっております。中腹にある薬王院で参拝をし、おみくじで今年の運勢を占うのも、お決まりのコースです。長男が「凶が出たらいやだよ」というようなことを言いましたので、「おみくじは引いた時点での運勢を言っているのだから、凶が出たとしたら、明日からは運気が上昇していくしかないので、むしろ凶を引いた方が良くないか」という講釈を得意げに垂れ、いざ私がおみくじを引いてみたところ、見事に凶。「病気は注意を要します、悦び事はありません、失物は出にくいですが、待人は来ません、訴訟は負けです、売買は共に損なので見切るべきです、争いごとは勝てません、新築、移転、縁談、旅行みな悪いです。大本山 高尾山」だそうです。「これ、今日の話だもんね？明日からは良くなるから、いいんだよな？」と妻に執拗に聞いたところ、「知らん」と言われました。というわけで、現在運気上昇中です。皆さまが健やかに今年一年を過ごされますよう、心から願ってやみません。本年もよろしくお祈りします。(大沼)



編集者プロフィール  
 大沼和正 入社5年目 主に現場管理とニュースレターの刊行を担当



こちらが私を不安のどん底に突き落としたおみくじ。心に刻み込み、何事も慎重に行動しようと思います。

# 日本外装株式会社

外装リフォームのプロフェッショナル集団

神奈川県川崎市宮前区神木本町 1-9-17  
 9:00 ~ 20:00 / 土・日・祝も営業

0120-773-007

日本外装公式SNS

【X】

【Instagram】

【Youtube】



### 日本外装公式サイト

防水工事・塗装工事・総合改修工事・  
 雨漏り調査&補修をご検討されている  
 方、右のQRコードからどうぞ！



### スタッフブログ掲載中！



不定期更新中！ 外装工事のお役立ち  
 情報から雑談までお届けします。  
 ぜひQRコードからご覧ください！

### ニュースレター第14号アンケートのお願い

皆様のご意見をお聞かせください。  
 今後の編集に活かしてまいりますので、  
 ご協力いただけますと幸いです。

